■資料② 戦後教育改革の社会背景の分析

社会事象

- 1945 終戦
- 46 米国教育使節団来日
- 47 学校教育法
- 48 教育委員会制度発足
- 49 社会教育法
- 1950 レッドパージ
- 51 児童憲章制定
- 52 義務教育費国庫負担法
- 53 中央教育審議会発足
- 54
- 55
- 56
- 57 なべぞこ不況
- 58
- 59 工業等制限法
- 1960 国民所得倍増計画
- 61 国民皆年金
- 62 高等学校生徒急増対策
- 63
- 64 東京オリンピック
- 65 戦後初の建設国債
- 66 新三種の神器
- 67
- 68 大学紛争
- 69 公害白書
- 1970 大阪万博
- 71 ドル・ショック
- 72 列島改造
- 73 第一次オイルショック
- 74 福祉元年
- 75 赤字国債発行
- 76 ロッキード事件
- 77 赤軍ハイジャック
- 78 第二次オイルショック
- 79 金八先生放映
- 1980 金属バット事件
- 81 臨時行政調査会
- 82 中曽根内閣
- 83 増税なき財政再建
- 84
- 85 プラザ合意 臨時教育審議会設置
- 86 平成バブル景気
- 87 ブラックマンデー 国鉄分割民営化
- 88 リクルート事件
- 89 消費税スタート
- 1990 バブル崩壊 生涯学習振興法
- 91 湾岸戦争
- 92 学校週五日制実施 PKO法
- 93 ゼネコン汚職
- 94 いじめ対策緊急会議
- 95 阪神大震災 オウム事件
- 96 薬害エイズ問題
- 97 金融危機
- 98 中央省庁再編
- 99 男女共同参画基本法
- 2000 教育改革国民会議報告 学力低下論争
- 01 池田小事件 米国同時多発テロ
- 02 『学びのすすめ』公表 人間力戦略ビジョン
- 03 少子化社会対策基本法
- 04 出生1.29 ニート52万人
- 05

時代潮流分析

戦争圧力からの開放 序列圧力の低下
●国家権力の後退 国家＜市場(私権・私益)

私権獲得に収束 → 市場拡大
●「いい学校→いい会社→いい生活」が人生目標
●市場拡大が社会的目標
●教育≒高度経済成長を支える人材の育成
※『期待される人間像』も明確であった

生産と消費の分断 → 共同体の解体
●戦後世代は自由を求めて都市へ
→戦前農村世代の規範の崩壊
●核家族化により、家庭は無圧力空間に

近代思想 → 個人主義思想

貧困の克服＝生存圧力の消滅

序列圧力の無効化
●私権の強制圧力の衰弱

序列収束力失墜
●上昇志向、労働活力衰弱
モーレツからビューティフルへ
労働時間短縮
※社会全体がゆとり基調へ

家庭の密室化 → 地域社会も衰退

●児童生徒の問題行動多発(70年代後半～)
家庭内暴力・校内暴力・少年非行・いじめ・登校拒否

反権力・平等・人権

私権圧力の衰退

目先の私益収束
●バブル経済 お受験加熱

私益収束力失墜
●バブル崩壊

社会規範・社会圧力の衰弱
同化対象(≒目標・収束先)の喪失

「個性」の絶対視

私権圧力消滅

全般的活力衰弱

収束不全

家庭・地域の教育力崩壊(→学校への押しつけ)

●教育の機能不全、異常事態の激増(90年代後半～)
学級崩壊・不登校・引きこもり・幼児虐待・凶悪少年犯罪・精神荒廃

拠り所を失った自分・自己観念
●閉塞ゆえの内向きの思考

教育思想の限界
●教えるべき中身があやふやに

教育問題の閉塞

教育の論点 トピック

- 科学技術振興・産業振興
  - 人材確保 ハイタレント・マンパワー政策
- 学歴社会批判
  - 受験競争批判
  - 詰め込み批判
- 子ども中心主義(ユング、デューイ)
  - 自主・主体性尊重
  - 画一・管理批判
- 社会の変化、国際・情報化
  - 生涯学習社会
- 学力低下論争
  - 「ゆとり」か「学力」か？

教育改革の理念 キーワード

人格の完成
※主に国家(文部省)・産業界etcの要請
『系統主義』『能力主義』 『教育の現代化』

↕ 対立

民主平等
『戦後民主主義教育』(自由・人権・平和)
※主に教育界(教育学者・日教組)etcの主張

『ゆとりと充実』

『生きる力』『ゆとり』

『生きる力』『確かな学力』

『新学力観』『自己教育力』

『心の教育』

『個性主義』

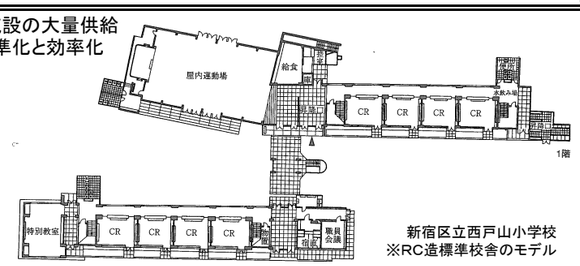
『自分探し』『自己実現』

『家庭の教育力』『地域の教育力』

- 学習指導要領(試案)
- 系統性重視カリキュラム 道徳の時間
- 現代化カリキュラム 能力別指導 (新幹線授業批判)
- ゆとりカリキュラム(授業内容の一部削減) (「公私格差」が現れ始める)
- 新学力観カリキュラム(授業内容の削減) 生活科 家庭科男女必修 学校週5日制実施
- 学習内容3割減 総合的な学習の時間 情報科 完全学校週5日制

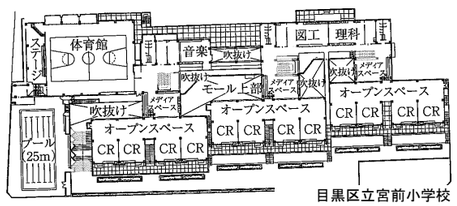
学校建築の変遷

●学校施設の大量供給
・・・→標準化と効率化



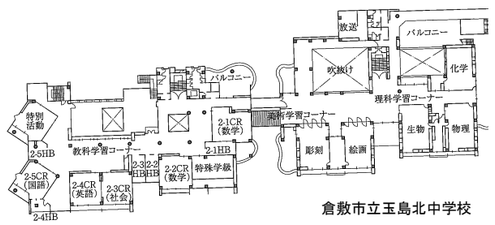
新宿区立西戸山小学校
※RC造標準校舎のモデル

●オープンプランスクールの登場・・・→オープンスペース併設型の普及



目黒区立宮前小学校

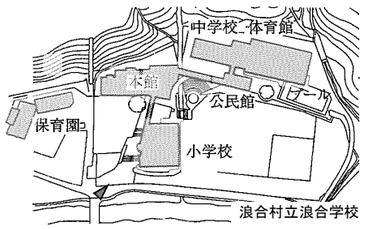
●教科教室型の中学校登場・・・→多様な学習環境



倉敷市立玉島北中学校

●複合化・情報化・・・→地域に開かれた学校

●エコスクールetc



浪合村立浪合学校